

インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.131

2011年11月22日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

みんなで作る修学旅行

平和教育部会授業研究会

10月に芦屋市の小学校で、5・6年生合同の社会科の授業を参観しました。

前半は6年生の修学旅行先であるヒロシマの学習内容を模造紙にまとめ、3つのブース（原子力爆弾・第2次世界大戦・大久野島）に分かれ、5年生に発信する授業が展開されました。後半は6年生一人ひとりが作成した「平和ノート」を使って、5年生に熱心に伝える姿が教室中でみられました。

授業の後、6年生から「聞いてもらえてうれしい」「伝えることが楽しい」などの声がきかれました。子どもたちが自ら発信しようとする姿は、今後の平和教育のあり方やとりくみの方向性を考える上で、大変意味深い授業研究会となりました。



黒豆のヒミツをみつけよう

社会科教育部会授業研究会

11月に篠山市の小学校で、3年生の社会科の授業を参観しました。

実物の黒豆を枝ごと教室に持ち込み、子どもが上手に枝の葉を落とす姿や、黒豆を選別するときに使用する「とうみ」の使い方をみんなに説明する姿など、活発な学習活動が見られました。また、ペアトークの学習スタイルから考え合う場面もありました。生産者からのききとりや多数の写真・グラフなど、豊富な教材も準備されていました。



地域の特産物を生きた教材としてとりあげ、子どもたちの学びの意欲を引き出す授業づくりの実践は、今後の私たちの教育活動に改めて大きな示唆をいただきました。